



調査にかけた費用は？ いま、最もチャンスの国・業種は？

『Digima〜出島〜 海外進出白書（2015-2016 年版）』発表、日本企業の海外進出の実態が浮き彫りに！

2016 年 6 月 2 日

報道関係者各位

株式会社 Resorz

株式会社 Resorz（東京都目黒区 代表児嶋裕貴）が運営する、海外ビジネス支援プラットフォーム「Digima〜出島〜（<http://www.digima-japan.com>）」にて、2015 年度の海外進出に関するユーザーからの相談案件を調査し、日系企業の海外進出傾向を分析いたしました。そして、この調査結果と併せ、海外進出検討を行った企業及び、海外進出サポート企業に行ったアンケート調査の結果をまとめた「Digima〜出島〜海外進出白書（2015-2016 年版）」を本日発表いたしましたのでお知らせ致します。

■ 2015 年の進出動向 & 海外展開企業の実態が調査結果で丸わかり！

『Digima〜出島〜海外進出白書（2015-2016 年版）』は、こちらより PDF でダウンロードできます。
<https://www.digima-japan.com/event-news/lp/hakusho2015-2016>

「Digima〜出島〜海外進出白書（2015-2016 年版）」の第 1 部では、「Digima〜出島〜」のユーザーからの相談をもとに、日系企業の海外進出動向をまとめました。どのような業種の企業が、どの国に進出し、どのような課題を抱えているかといったことをデータに基づき、分析・考察しております。結果として、最も多かった進出先の国は中国でしたが、ベトナムが急伸しており、また業種によって進出先の国の割合が大きく違っておりました。

第 2 部では、海外への事業展開を検討した責任者・担当者の生の声をアンケート調査し、まとめております。海外進出を検討している企業が知りたいであろう、「進出国の選定基準」「予算」「トラブル事例」などを中心に、分析・考察しました。準備にそれほど予算を割かない日本企業の実態や、進出サポート企業の活用ポイントなどが浮き彫りになっております。

そして、第 3 部では、海外ビジネスのサポート企業 150 社に行った、アンケート調査についてまとめております。「今後成長が期待できる国とその理由」、「今もっともチャンスのある業種」、「日本企業が注力していくべきこと」など、海外ビジネスサポートの専門家ならではの目線の意見が集まり、今後海外進出を検討する企業にとって貴重なデータ・考察となりました。

< 「Digima〜出島〜海外進出白書（2015-2016 年版）」の見出し一覧 >

【第 1 部】2015 年の日本企業の海外進出企業動向

- 中国が第 1 位に返り咲き、国別進出先人気ランキング&業種別内訳を公開…… 4
 - 「爆買い」の影響色濃く、多くの日系企業が「中国での販売」を検討

- ASEAN 一番人気はベトナムに、総合力のタイと日本食ブームのアメリカが横並びで続く
- シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピンといった ASEAN 主要国の進出トレンドは？
- 製造、小売、飲食、サービス、IT——業種別に見る人気国を分析

■日本企業が抱える海外進出時の課題・ニーズは？ 上位 10 項目を公開…… 7

- 引き続き「販路拡大・開拓」のニーズが最大、拠点を設けない進出形態が増加
- 中国人の爆買いニーズに伴い「EC モール出品」「海外広告」に関する課題が急増
- 「人材」や「コンサル」に対するニーズも増加傾向、解決するためのサービスも増加

【第 2 部】海外進出企業の実態調査（アンケート調査）

■「展開済の国」と「進出先候補」の差異に注目、「進出先国」に関するイメージ調査を実施…… 11

- 「今後の進出先候補」としてベトナムを挙げる企業は 54.3%と過半数以上に

■海外進出企業の「進出理由」と「展開方法」、現在の傾向と今後の予測は？…… 13

- 「成長市場」求め海外展開、商機をねらう中小企業の進出理由
- 多様化する海外展開方法、注目が高まる現地拠点を伴わない販路拡大

■海外進出に関して、気になる「期間」「費用」「計画」を徹底調査…… 15

- 進出検討・準備期間はともに 1 年以内が最多、最短は 1 ヶ月での展開も
- 海外展開の準備予算、調査費・視察費の平均は 30～50 万
- 海外事業の黒字化、8 割が 3 年以内を計画も、業種によって大きな偏り

■海外進出に関する業務の外部委託の実態は？ 内容、選定基準を調査…… 17

- 進出サポート企業の選定基準は「コストと専門性」を重視

■進出の成否を左右する人材について、社内人材登用や外国人活用の実態は？…… 19

- 「人材配置」がカギ、海外展開成功のための「事業責任者の選定方法」
- 納期、商習慣、人間性……、海外展開時のトラブルを回避するための方法とは？

【第 3 部】海外ビジネスの専門家 150 社の意識調査（アンケート調査）

■専門家が分析！ 今、最も「海外進出のチャンス」がある業種は？…… 23

- 飲食業が第 1 位、その理由は「日本食へのニーズ」と「ビジネス構造」
- サービス業は「日本クオリティ」、製造業は「外部要因」にチャンスあり
- 教育、美容・健康、IT、農業など、その他「注目業種」のポイントは？

■今後の海外進出トレンドを占う！ 2016 年、最も成長が期待できる国は？…… 25

- 3 都市がランクイン！ これからの海外ビジネスは「ベトナム」を中心に動く
- 中国やタイは、成長が期待できない？ 専門家は国としての成熟度の高まりを指摘
- ミャンマー、インドネシア、インド、フィリピン——上位国の「成長ポイント」は？
- イスラエル、キューバなど、専門家の視点から「知られざる注目国」をピックアップ！

■海外展開を成功させるために日系企業が注力すべきことは？…… 27

- 現地パートナーの開拓が進出成功の近道、現地バイヤーと繋がるサービスなども増加
- 海外進出は、F/S 調査、市場調査、現地視察など、「進出前の情報収集」がカギ
- 「人材」についても優先課題、海外と日本の雇用環境が「大きな落とし穴」を生み出す

<Digima～出島～とは？>

「Digima～出島～」(<http://www.digima-japan.com>) は、海外進出に関する、あらゆる情報を提供する「海外ビジネス支援プラットフォーム」です。「グローバル市場で成功する日本企業を 10,000 社作る」をモットーに、海外進出サポートのプロフェッショナル企業の掲載の他、日系企業の海外展開に必要な情報提供メディア

アの運営、サービス提供を行っています。

<Digima～出島～の海外進出相談コンシェルジュサービスについて>

進出相談コンシェルジュサービスでは「どのサポート企業に、どのような依頼をすればよいか？」についてお電話でコンシェルジュに相談することが可能です。連携している海外進出サポート企業約 600 社の中から、進出国や進出課題（サポートジャンル）に合わせた企業選定からお問い合わせ内容の手配まで無料でサポートしており、これまで 9800 件を超えるマッチング実績があります。（2016 年 6 月現在）

<お問い合わせ先>

株式会社 Resorz (<http://www.resorz.co.jp>)

担当：コミュニケーションデザイン部 高島

TEL：03-6451-2178

Email：press@resorz.co.jp

〒153-0051 東京都目黒区上目黒 3 丁目 34-1-4 号